

2019 稲沢市生涯学習推進計画（案）に対するパブリックコメントの実施結果

- 1 募集期間 平成30年12月11日（火）～平成31年1月8日（火）
- 2 提出人数 2人
- 3 意見総数 2

4 提出された意見の概要と意見に対する市の考え方

提出された意見等は趣旨を損なわないように要約させていただいています。

整理番号	ご意見	市の考え方
1	<p>大人だけでなく、子供たちにも公共の場で安く学習させてあげたい。スポーツの講座等はあるが、音楽や英語の勉強会なども学習施設で開かれると良い。</p> <p>また、教養講座では文系が多く、理系の講座が少ない。基本の高校程度の物理化学生物学の勉強もあるといいと思う。</p>	<p>稲沢市の公民館では、年間を通じて学習活動等を行う市民のため、「公民館活動団体」制度があります。この活動団体の中には、「親子で英語を学ぶ」団体の登録もあります（音楽については音量により不可となる場合があります）。</p> <p>今後は、計画の第4章(4)に記載のとおり、「学習活動がしやすくなるよう」、「施設の活用方法について」検討をすすめるとしています。</p> <p>また、各種講座では、毎回参加者アンケートを実施し、その結果を踏まえ、次期講座の内容、講師の選定を行っているところであり、今後もニーズに対応できるよう努めてまいります。</p>
2	<p>第3章「生涯学習に関わる主体に期待される役割」において、稲沢市文化振興財団に触れるべきではないか。</p>	<p>ご指摘のとおり、稲沢市文化振興財団は稲沢市の生涯学習環境づくりに関係の深い団体であり、計画の第3章に項目を追加します。</p>